



# はぐるま

**日本共産党  
川崎重工委員会**

**困ったときはお気軽  
にご相談ください**

内容は口外しません

TEL : 341-3235

FAX : 341-3236

メールアドレス  
spum69u9@pony.  
ocn.ne.jp

**ご意見や投稿など  
もお寄せください**

ホームページ [http :  
//www.jcp-kawajyu.jp/](http://www.jcp-kawajyu.jp/)

携帯サイト [http :  
//www.jcp-kawajyu.jp/i/](http://www.jcp-kawajyu.jp/i/)



## 「労働者の生命・健康は至高の法益」

(大庄大阪高裁判決確定)

**必見!**

**要注意!**

**労働者のみなさん**

**経営者のみなさん**

**ブラック企業の無法を許さない  
画期的な大阪高裁判決**

今日、ブラック企業の規制は若者や労働者、日本社会と経済にとって緊急課題となっています。その中で、とくに大阪高裁の判決は画期的

**入社4ヶ月後に過労死**  
居酒屋チェーン「日本海庄」の男性店員(当時24歳)が、2007年に過労が原因で死亡しました。大学を卒業し正社員として勤務してわずか4カ月後でした。両親は、経営会社「大庄」と社長ら役員4人に損害賠償を求め提訴しました。

**過労死を生む賃金体系と36協定**  
大庄の就活情報に記載されていた初任給は、入社してみると、月80時間の残業が組み込まれた賃金体系でした。さらに、大庄の36協定では、時間外労働の限度が厚労省の過労死認定基準(1ヶ月当り80時間)を大きく超える100時間(年間6回)とされており、月100時間前後の時間外労働は全社的に日常化していたということです。

昨年、最高裁が大庄側の上告を退ける決定をし、一審・京都地裁、二審・大阪高裁の判決が確定しました。

**メンタル疾患・死亡退職者が増加**

川重では、昨年(11月)、メンタル疾患での長期休職者が大幅に増加し、死亡退職者は22人と過去10年間の平均14・6人を大幅に上回りました。その内3名が、海外出張者や駐在員の方でした。

な内容でした。それは、「責任感のある誠実な経営者であれば自社の労働者の至高の法益である生命・健康を損なうことがないような体制を構築し、長時間勤務による過重労働を抑制する措置を採る義務がある」と下し、さらに、会社の責任だけでなく、「労働者が死に至った場合においては悪意又は重過失が認められる」と、東証一部上場企業の取締役の個人責任を認めたことです。

この判決は、過労死だけでなく精神疾患などの健康被害をもたらすような36協定や賃金体系をとっている企業に対し、大きな警告となるものと言えるでしょう。

【2ページへ続く】

これは、解釈改憲による集団的自衛権行使など、「海外で戦争する国」づくりと一体のもので、侵略戦争美化の「愛国心」教育と異常な競争主義を押し付けるきわめて危険な狙いと言えます。

国がやるべきことは、まず子どもを独立した人権として尊重し、少人数学級の実現や教育の無償化など教育条件を整備することです。「教育とは子どもたちをいつくしみ、希望をはぐくむ営み」(三上満)ではないでしょうか。

子どもを戦場へ送る教育にしようという安倍政権のたくらみを打ち砕き、教育と教育行政の自主性を守る共同を一緒に広げていきましょう。

**大河**

いま安倍政権は、教育委員会の制度を大きく変えようとしています。もともと教育委員会は、戦前の「お国のために血を流せ」という中央集権型の軍国主義教育を改め、教育の自主性を守る目的に発足しました。それを再び国と首長の支配下に置こうとしています。

【1ページより】  
 「安全と健康を最優先する職場風土」を本当に実現するために

会社は、安全衛生管理要綱の中で、「安全と健康を最優先する職場風土を構築し、心身ともに健康に働くことのできる安全で快適な職場環境の実現」を図ると述べています。

このすばらしい理念を本当に実現するためには、海外や現地も含め、長時間労働とそれに駆り立てるパワハラなどの職場の実態をきちんと把握し、それを許さない根本的な対策が必要となるでしょう。

長時間労働を是正するには、まずサービスマン残業を根絶すること、時間外労働の最高限度(現行1ヶ月80時間)を厚労省が定める基準(1ヶ月45時間)に引き下げること、連続休息時間を最低11時間保障する(深夜12時まで働いたら、翌日出勤は11時以降)ことが必要ではないでしょうか。

「日本海庄や」のような痛ましい死を繰り返さないために、「安心で健康な職場」の実現をめざし、みんなで一緒に取り組んでいきましょう。

読者の広場



新幹線の巨大工場

先日、北陸新幹線舞台裏のTV番組が何本もあり、製造現場の様子や車内のグリーンシートの豪華さ、運転席内部など普段見れない所が放送されており興味深く観ました。まさしく世界に誇れる工場ですね。



(兵庫・M)

神戸工場船舶では、ずーとシリーズ船を造っていますが、しばらく進水式が途絶えています。艦艇の方は忙しくて、現場の人が応援に行ったりしています。まだ先ですが、川重で初めてとなる大型オフショア作業船(海底を掘削する船)や、ジェットfoilも造る計画で、忙しくなることとです。労働災害が起きないように安全には万全を尽くしてほしいと思います。

(神戸・N)

西神戸工場は、2012年12月からオール定時退場を続けていましたが、今年の3月末をもって終了しました。その間、部署によってはサービスマン残業を強いられたところもあります。そのおかげもあり、13年度の売上は川重内で上位とのこととです。多くの犠牲の上での上位獲得です。

新しく建てた工場は、倉庫と展示場として使用してあります。いまだ自動車通勤ができずにいる人がいるのに・・・。

(西神戸・Y)



先日、坂出工場の「災害情報」に、協力会社の方が、上向き姿勢での溶接の際に、火の粉が作業服に引火し火傷をしたと記載されていました。原因としては、作業服が防災タイプではなく綿だったこと、対策としては、本工が着用している防災作業服を協力会社の人にも適用するとなっていました。

労災が起きる前になぜ実施できなかったのか。それはひどいよ！

(神戸・T)

私の職場では、派遣社員は仕事の会議に呼ばれませんが、業務に支障がでると思うのですが、AEDの講習にも声がかかりませんでした。命に係わることなのに変ですよ。

(派遣女性のMさんの話)

祝日の振替出勤はやめてほしいです。学校や保育所も休みだから、非常に困ります。会社が託児所を設けてくれていますが、子供の一時預かりは難しいです。

(女性・K)

ヨーロッパや南米へのエコーミーでの海外出張は、現地に着くまでに疲れてしまいます。エコノミー症候群が気になりますので、ビジネスクラスに乗せてください。

(工事出張要員)

契約社員から正社員への登用試験と面接があり、約170名が受験し、一次の筆記試験合格者は、わずか20名ほどだったそうです。少数しか合格しないので、将来に不安をもち、辞めてしまう人もいます。

(西神戸・P)

単価切り下げ？

信じられない！

先日、派遣労働者の方の送別会をしました。4月の契約更新で単価の切り下げを要求され、我慢出来ずに辞めることにしたとのこと。

同じ部署に3人の派遣労働者があり、その内の2人が60歳になったので単価の切り下げが行われ、まだ60歳になっていないその方も一緒に単価の引き下げを要求されたとのこととです。

正社員が60歳で賃金を引き下げられているからといって、派遣労働者にも単価の切り下げを要求し、まだ60歳になっていない方にも一緒に要求するとは信じられない発想であり許されぬ行為です。(K)



震災募金 受けつけています

郵便振替  
 【口座番号】00170-9-140321  
 【加入者名】日本共産党災害募金係

通信欄に「震災募金」と記してください。  
 なお、手数料はご負担をお願いします。